



奈良県立医科大学

平成27年1月27日

岡本 希講師が平成26年度武見奨励賞を受賞

本学医学科地域健康医学講座の 岡本 希 講師が平成26年度武見奨励賞を受賞しました。

武見奨励賞は、「故武見太郎が創造した生存科学の普及・発展を図ることを目的」に、「生存科学とその関連分野で顕著な業績をあげつつある研究者または実践者に対して」贈られるものです。これまでに、医学、薬学、人口統計学、行動遺伝学、環境科学、気象学などの分野で活躍している先生方が受賞されています。

岡本講師が受賞した研究内容の概要は以下のとおりです。



【研究題目】

「地域在住高齢者における認知機能障害と歯周病との関連：局所の炎症の影響について」

【内容】

健常高齢者から軽度認知障害およびアルツハイマー病への移行には、炎症が関与しています。しかし、身体のどこの炎症が、どの程度関与しているのかについて検討した先行研究はほとんどありません。一連の研究で、地域在住高齢者4206名を対象に認知機能検査と歯科検診を実施し（文献2,3）、多数の歯が残っている者に比べ、歯が全く残っていない者では軽度認知障害のリスクが2.4倍（文献1）に、認知症領域のリスクが2.2倍（文献4）に上昇することを明らかにしました。多数歯欠損の主原因は歯周病です。これらの結果は、無歯顎と関連する歯周病が、軽度認知障害と認知症の発症のリスクを高めることを示唆するものであり、認知症発症の新しい危険因子の存在を提唱するものです。歯周病は成人期・高齢期の生活習慣の改善によって一次予防が可能な疾患です。運動の実践と食生活改善とともに、認知症予防対策として歯周病予防に取り組む重要性を示す成果です。

1. Okamoto N, Morikawa M, Tomioka K, Yanagi M, Amano N, Kurumatani N.
Association between tooth loss and the development of mild memory impairment in the elderly: the Fujiwara-kyo study. J Alzheimers Dis 2014 (in press)
2. Okamoto N, Tomioka K, Saeki K, Iwamoto J, Morikawa M, Harano A, Kurumatani N. Relationship between swallowing problems and tooth loss in community-dwelling independent elderly adults: the Fujiwara-kyo study. J Am Geriatr Soc. 60:849-853. 2012
3. Okamoto N, Morikawa M, Okamoto K, Habu N, Hazaki K, Harano A, Iwamoto J,

Tomioka K, Saeki K, Kurumatani N. Tooth loss is associated with mild memory impairment in the elderly: The Fujiwara-kyo study. Brain Res. 1349:68-75. 2010

4. Okamoto N, Morikawa M, Okamoto K, Habu N, Iwamoto J, Tomioka K, Saeki K, YangiM, Amano N, Kurumatani N. Relationship of tooth loss to mild memory impairment and cognitive impairment: findings from the Fujiwara-kyo study. Behav Brain Funct. 6:77. 2010 DOI: 10.1186/1744-9081-6-77

他4編

【受賞者のコメント】

武見奨励賞を受賞した研究者の中には、公衆衛生分野で国際的に活躍されている研究者もいます。このような名誉ある賞をいただけたことを大変光栄に思います。平素より研究を支えて下さる車谷典男教授に感謝申し上げます。

今回の研究成果は、四千人規模の前向きコホート研究「藤原京スタディ」から得られたものです。藤原京スタディを開始して今年で8年目になります。大規模疫学調査を継続できるのは、奈良県の地域住民の方々や県・市町村の職員の方々、老人会や自治会などの組織の皆様が協力して下さるおかげです。地域住民の健康寿命の延伸につながる研究成果を今後も発信していきたいと思っております。

地域健康医学講座 講師 岡本 希

【所属長のコメント】

25年間にもわたって日本医師会会長を務められた武見太郎氏の名を冠した研究奨励賞が、教室の岡本講師の一連の研究に対して授与されたことを、大変うれしく思います。地域の方々のご協力を得て初めて可能となる大規模コホート研究は、根気と優れた調整能力が必要とされるばかりでなく、科学的に卓越した見通し力が必要とされます。藤原京スタディを大切に育ててきた岡本講師が、今回の受賞を励みに、新しい研究領域の確立をより強固なものにしていくことを期待しています。

地域健康医学講座 教授 車谷典男

受賞者の略歴

岡本 希 (歯科医師, 医学博士)

平成 15 年 奈良県立医科大学助手 (衛生学)

平成 19 年 奈良県立医科大学助教 (地域健康医学)

平成 23 年 奈良県立医科大学講師 (地域健康医学)

現在に至る

平成 22 年 日本公衆衛生学会奨励賞受賞

平成 24 年 第 1 回奈良県立医科大学女性研究者学術研究奨励賞受賞

平成 24 年 第 82 回日本衛生学会学術総会最優秀演題賞受賞